

豊田工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	総合英語 I
科目基礎情報					
科目番号	90011		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	情報科学専攻		対象学年	専1	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	Present Yourself2 (Cambridge University Press)				
担当教員	市川 裕理				
到達目標					
(ア)様々な話題について書かれた英文を読み、関連する語彙や語法を理解し、使用することができる。 (イ)様々な話題について、英語によるディスカッションを行い、自分の意見を深めたり、意見交換をすることができる。 (ウ)英語による効果的なプレゼンテーションを行うための知識・技能を習得する。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目(ア)	様々な話題について書かれた英文を読み、関連する語彙や語法を理解し、使用することができる。		様々な話題について書かれた英文を読み、関連する語彙や語法を教員の助言を参考にしながら理解し、使用することができる。		様々な話題について書かれた英文を読み、関連する語彙や語法を理解し、使用することができない。
評価項目(イ)	様々な話題について、英語によるディスカッションを行い、自分の意見を深めたり、意見交換をすることができる。		様々な話題について、教員の助言を参考にしながら英語によるディスカッションを行い、自分の意見を深めたり、意見交換をすることができる。		様々な話題について、英語によるディスカッションを行い、自分の意見を深めたり、意見交換をすることができない。
評価項目(ウ)	英語による効果的なプレゼンテーションを行うための知識・技能を習得する。		英語による効果的なプレゼンテーションを行うための知識・技能を教員の助言を参考にしながら習得する。		英語による効果的なプレゼンテーションを行うための知識・技能を習得できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 C3 英語によるコミュニケーション基礎能力をもっている。 JABEE a 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養 JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 本校教育目標 ④ コミュニケーション能力					
教育方法等					
概要	様々な話題について、学んだことや経験したことに基づき、自分の意見や感想を英語を用いて表現し、意見交換できるようにすることを目標とする。さらに、英語を学ぶことを通じて、多様なものの見方や考え方を理解することで、思考力を養う。				
授業の進め方・方法	教科書の内容理解を行った上(introduction)で、英語によるやりとり(interaction)と発表(presentation)を行い、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。授業は基本的に、調べ学習・意見交換・発表(個人またはグループ)の流れで行う。				
注意点	英和辞典(紙または電子辞書)を持参すること。授業内容について、各ユニットの課題に取り組み、発表にあたっては、各自練習をした上で臨むこと。また、質疑応答、意見交換を行う際には、積極的に自分の考えを述べること。				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、Getting ready演習	授業目標を理解し、Getting readyについて演習(ディスカッションとプレゼンテーション)を行うことができる。	
		2週	A person to admireに関するディスカッション(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	自分の意見を表現したり、相手の意見を聞いて理解することができる。(Discussion)	
		3週	A person to admireに関するプレゼンテーション(自学自習内容) 発表原稿作成、練習する。	評価項目に沿って、プレゼンテーションと質疑応答を行うことができる。	
		4週	In the newsに関するディスカッション(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	自分の意見を表現したり、相手の意見を聞いて理解することができる。(Discussion)	
		5週	In the newsに関するプレゼンテーション(自学自習内容) 発表原稿作成、練習する。	評価項目に沿って、プレゼンテーションと質疑応答を行うことができる。	
		6週	Young people todayに関するディスカッション①(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	データをもとに自分の意見を表現したり、相手の意見を聞いて理解することができる。(Discussion)	
		7週	Young people todayに関するディスカッション②(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	データをもとに自分の意見を表現したり、相手の意見を聞いて理解することができる。(Discussion)	
		8週	Young people todayに関するプレゼンテーション(自学自習内容) 発表原稿作成、練習する。	評価項目に沿って、プレゼンテーションと質疑応答を行うことができる。	
	2ndQ	9週	Let me explainに関するディスカッション①(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	事実と意見を分けて物事をとらえ、議論を行うことができる。(Discussion)	
		10週	Let me explainに関するディスカッション②(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	事実と意見を分けて物事をとらえ、議論を行うことができる。(Discussion)	
		11週	Let me explainに関するプレゼンテーション(自学自習内容) 発表原稿作成、練習する。	評価項目に沿って、プレゼンテーションと質疑応答を行うことができる。	
		12週	In my opinionに関するディスカッション①(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	様々な立場からディスカッションを行うことができる。(Debate)	
		13週	In my opinionに関するディスカッション②(自学自習内容) テーマについて調べ学習をする。	様々な立場からディスカッションを行うことができる。(Debate)	
		14週	In my opinionに関するプレゼンテーション(自学自習内容) 発表原稿作成、練習する。	評価項目に沿って、プレゼンテーションと質疑応答を行うことができる。	

		15週	総合英語Ⅰのまとめ		これまでの内容を踏まえて、ディスカッションを行うことができる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
		定期試験		課題		合計	
総合評価割合		50		50		100	
分野横断的能力		50		50		100	